

採 択 理 由

採択地区名【 尾 張 東 部 】

種 目 名	音楽一般	採択替えの有無	有 ・ ☒ 無
発 行 者 名	教育芸術社	従来の発行者名	教育芸術社

1 学習指導要領との関連

- 音楽科で身につける資質・能力と教材とのつながりが図で明示され、目標を意識して主体的に音楽活動に取り組めるように編集されている。また「音楽を形づくっている要素」について、絵や図をつかって詳しく述べられているので、わかりやすい。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- 日本の伝統的な音楽や芸能について図でわかりやすくまとめ、伝統文化に携わる著名人のメッセージや郷土の芸能に携わる中学生の様子を掲載し、郷土の音楽を身近に感じながら親しむことができる。

3 内容

(1) 内容の選択

- ・ 音楽科における三つの資質・能力に対応する学習内容を示し、その学習目標の実現に適した教材が精選されている。
- ・ 各教材に学習内容に則した「音楽を形づくっている要素」が記号で提示されており、「ちょうちょう」を例にイラストや楽譜で示され、演奏したり聴いたりして確認できるよう工夫されている。
- ・ オペラと歌舞伎を比較させ、それぞれの良さを考えさせるなど、音楽の多様性を理解できるようにする工夫がされている。
- ・ 曲が生み出されるしくみと著作権法や、楽曲の利用の際に気をつけることなどがイラストを用いてわかりやすく示されている。

(2) 内容の程度

- ・ 学校生活の中の音を探る題材や季節感、生徒が共感しやすいような歌詞が盛り込まれた楽曲など、発達段階や興味関心を考慮した楽曲が多く取り入られている。
- ・ 「学びのコンパス」に沿って主体的で対話的な学習を進めることで、思考力・判断力・表現力が育まれるよう工夫されている。
- ・ 創作活動では、手順や例が分かりやすく記されている。また、創作活動が苦手な生徒にも無理なく活動ができるようにICTが活用できるよう配慮されている。

(3) 内容の構成

- ・ 情景を思い浮かべて活動するための手助けとなる資料や知識を深める資料が充実しており、各領域相互の学習が深まるように配列されている。
- ・ 音楽の特質に応じた言語活動ができるよう、「学びのコンパス」が位置付けられている。
- ・ 分かりやすい紙面構成で、各教材を通して身につけられる音楽の力を示し、主体的に学びに向かうための工夫がされている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 見出しや学習課題が色付けされ、どの教材も同じ位置に掲載されておりわかりやすい。共通のキャラクターを使って学習ポイントやヒントを具体的に示し、主体的に学びに向かうための工夫がされている。
- (2) 関連する楽譜や写真・挿絵が豊富に掲載されており、学習を支援している。

5 印刷・造本等

- (1) 印刷は鮮明で、文字の大きさや書体は適切である。
- (2) 色覚等の特性を踏まえ、判読しやすい配色やレイアウト、文字など工夫されている。
- (3) 丈夫な製本で、しっかり開いても崩れないよう工夫されている。